

K-ABC 中央事例研究会のご案内

会員の皆様、いかがお過ごしですか。中央事例研究会は講演会と異なり事例を扱うという性質からオンライン開催にもなかなか踏み切れずにおりました。しかし今年度5月より既に公表されている事例を基に、オンラインでの事例研究会を実施してきました。今回も皆様と一緒に学んで参りたいと思います。

なお、本事例研究会で学校心理士更新ポイントBIのポイントを取得できます。

記

日時：2022年3月12日(土)14:30～16:30

発表者：岩山カイナ先生 (大阪府立住之江支援学校)

テーマ：行動面と読み書きに課題のある小2児童の指導方法の検討

—KABC-IIとWISC-IVからの解釈とことばの発達に着目した支援—

概要：対象児 A さんは行動面・学習面に課題があり、支援を必要としていた。しかし、A さんは学校ではことばを発することが少ない・不登校傾向で登校時間も遅い・学習意欲が低いという背景から、学校は A さんの実態把握と教育的ニーズの把握が難しく、支援方法について悩んでいた。そこで、行動観察の後に KABC-II と WISC-IV を実施し、A さんの課題に対する配慮事項と共に、得意な認知処理能力を活用した読み書きの支援方法を提案した。また、A さんの基礎的な言語の課題が行動面に大きく影響していると考えたことから、言語発達を促す支援を実施した。さらに、通常学級と支援学級の連携体制について校内支援体制会議を実施した結果、A さんの支援に関して校内体制がとても良く機能した。A さんの学習モチベーションが上がると共に言語面の力が伸びたことで行動面の課題の多くが解消され、通常の学級の友だちともスムーズな会話・関係づくりができた。

開催方法：zoom によるオンライン開催

定員：50 名 (申し込み先着順とさせていただきます)

申し込み資格：日本 K-ABC アセスメント学会会員

申し込み方法：以下のアドレス宛にメールにてお申込みください。

- ・件名を「K-ABC 中央事例研申し込み」としてください。
- ・①氏名②会員番号③勤務先(学生の場合は大学名)④所属している地域研究会の4点を明記してください。
- ・折り返し、参加の際の注意事項と zoom の URL をお送りいたします。
- ・録音、録画もお控えいただきますのでご了承くださいませ。

申し込み先：honbu-jimu@k-abc.jp